

はもりあ

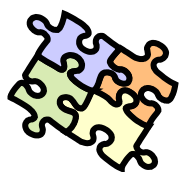
「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。

2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2010年6月1日発行

今月から、いよいよ今年度の講座がスタートします。第1弾は、6月19日(土)男性カレッジ「簡単！おいしい！男の昼ごはん」。家庭生活に関わる第一歩として、料理を通じて男性の生活、自活能力を高める目的で企画した、料理初心者の男性が対象の講座です。開催報告をお楽しみに！

広報よっかいち6月上旬号の特集に「男女共同参画」が登場します！ぜひご覧ください！！



6月23日から29日は

「男女共同参画週間」です！

【男女共同参画社会とは】

私たちの目指す「男女共同参画社会」とは、男性も女性も一人ひとりがあらゆる分野で、自らの希望に沿って、参画できる社会です。「参画」という言葉には、何か行事があったときなどに仲間として加わるという「参加」という言葉とは異なり、事業や政策等の計画や決定の段階から参加し、対等な立場で意見を出しあい責任も分かち合うという、より積極的な意味があります。

【国が「第3次男女共同参画基本計画」を策定中！】

国は、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策を総合的・計画的に推進するため、平成12年、17年に計画を策定しており、現在、新たな第3次男女共同参画基本計画の策定を目指しています。

今回の基本計画は、女性の政治分野への参画拡大を目指すポジティブ・アクション(積極的改善措置)として、クォータ制(選挙の立候補者等の性別の偏りを解消する目的で男女の比率の割り当て)の導入が検討されています。また、男性にとっての男女共同参画を進めるために、男性が育児・介護休業等の両立支援制度を利用しやすい職場環境の整備などが具体的な取組例として挙げるなど、より実効性のある計画を目指しています。

四日市市も、今年3月に「男女共同参画プランよっかいち」を策定しました。すべての人に「男女共同参画は自分の問題」と意識していただけるよう、実効性のある施策を推進していきます。

“県内男女共同参画連携映画祭”のお知らせ！！

国は、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めるため、重点的に啓発活動をしています。この週間の趣旨を伝える今年度のキャッチフレーズが、「話そう、働こう、育てよう。いっしょに。」に決まりました。

四日市市は、男女共同参画週間にあわせた啓発活動として、県内の男女共同参画センターや市町と連携映画祭を開催します。

四日市市は、7月3日(土)に「ココ・シャネル」を上映します。

場所は、四日市市総合会館8階視聴覚室、13時開場、13時30分上映開始です。あなたも男女共同参画の視点で映画を見てみませんか？



はもりあ四日市では、男女共同参画社会の実現に向けて、学習や啓発のための講座「さんかくカレッジ」を毎年実施しています。22年度は8コースを設定し、そのうちの5コースは“はもりあ四日市”が企画・運営、3コースは市民グループさんへの委託事業とします。

【なぜ市民グループに委託するの？】

市民グループに企画・運営を委託する目的は、3つあります。

男女共同参画の視点で取り組む課題を広く市民と行政で共有するため

講座の企画・運営に携わることにより、男女共同参画への一層の理解と関心を高めるため

市民グループとしての自主活動能力の向上を目指すため

【21年度事業を企画したグループの報告書より】

21年度は、介護・子育て支援等の企画を市民グループの皆さんに委託しました。グループからは、「スタッフ同士が協力して進めることにより、(スタッフ内で)新しい役割を果たすことが出来た」、「これからの活動を考える機会になった」、「参加者からの意見を聴くことができ、自分たちの活動に対する夢を新たに持つことが出来た」などの報告がありました。



<市民企画講座の様子>

さんかくカレッジ講座開催日が8月下旬から12月分の応募締切日は、**6月12日(土)**です。男女共同参画のエッセンスを入れた連続講座や講演会などの企画をお待ちしています。

募集の詳細等は、インターネットで「はもりあ」と検索するか、354-8331までお問い合わせください。

ポジティブ・アクション 普及促進のためのシンボルマーク

が決定しました！

【ポジティブ・アクション（積極的改善措置）とは？】

さまざまな差別を受けている人たちに対して、差別が解消するまで行う特別な取組のことをいいます。

男女共同参画の場合、法律上では、男女雇用機会均等法などがつくられていますが、固定的な性別役割分担意識や過去の経緯から、女性の管理職は男性と比べるとかなり少なかったり、職種によって女性の人数がとて少なかったりといった格差が生じています。これらの男女間にある格差を改善するために、この格差が解消するまで、女性が管理職として活躍できるよう研修を実施して自信をつけさせるなどの積極的な取組のことを「ポジティブ・アクション」といいます。

【シンボルマークを利用しよう！】

ポジティブ・アクションへの関心、認知度を高め、ポジティブ・アクションの取組に向けての社会的機運を盛り上げていくため、企業等が普及促進の趣旨に賛同して活動を行う際に利用することが出来るシンボルマークができました。

このマークは、企業の取組のアピールのため、会社案内やホームページ等に掲載したり、企業のイメージアップのために、商品や名刺等に掲載することが出来ます。

皆さんのまわりの方で、このマークをご存じない方がいたら、ぜひ教えてあげてください。

マークは、厚生労働省のホームページからどなたでもダウンロードできます！



Q

特別親しくしたおぼえもないのに、職場の同僚男性から「お茶にいかないか」「つきあってくれないか」と、断ってもしつこく誘われます。それに帰りもまちぶせをしていて、つきまとってきます。とても気持ちがわるく、最近は仕事に行くのも気が重いです。どうしたらよいのでしょうか。

A

好意を持っていない人からつきまとわれるのは、確かに気持ちのわるいものです。はっきり断ると同僚との関係が気まづくならないかと心配する気持はわかりますが、あなたが嫌な思いをし続けることはないのです。まずは、相手に対して「好意をもっていない。つきまとわれるのは、困る」とはっきりと伝えましょう。

友人や上司など第三者を交えて話し合う場を設けることも効果的です。それでも、相手の男性からつきまとわれた場合は、ストーカーという犯罪行為に当たります。ストーカー行為とは、これ以外に「行動を見張っていると思わせるようなことを告げる」「何度も電話やメールをする」ことも含まれます。

ストーカー行為は、歯止めがききにくくエスカレートしやすいので、被害が小さいうちに警察や相談機関に相談することをお勧めします。被害を受けている状況を伝えるためには、日時、場所、目撃者、相手の言ったこと、されたことをメモして記録に残しておきましょう。

はもりあ電話相談 354 - 8335 (火)～(土) 9:00～12:00

13:00～16:00



今月のおすすめ本

7月3日に県内男女共同参画連携映画祭 四日市会場分として、「ココ・シャネル」を上映します。

今回は、タイトルに「ココ・シャネル」が入っている本の中から冊ご紹介いたします。

この2冊は、「はもりあ」で貸出できます。



ファッションデザイン-「ココ・シャネル」

この本は、小学校高学年から中学生向けの伝記本です。1971年になくなったシャネルは、私たちが服を着るうえであたりまえと思っている、自由からだを動かさず、自分の個性を演出できる服を作り、女性の心と体を開放しました。女性たちを幸せな気持ちにし、生きるエネルギーを与えてくれたシャネルの人生を知ることができる1冊です。



「女を磨くココ・シャネルの言葉」

恋も仕事もファッションも美意識も、男性に媚びず、妥協もしないという、かっこいい女性の生き方を生涯貫いたシャネル。「女の自立」を成し遂げていた彼女が残した60の名言とそれぞれの言葉の解説が数ページずつにまとめられています。シャネルの哲学を学ぶことができ、「女」を磨くことが出来る1冊です。

今月のキーワード

イクメン

育児に積極的にに関わり、楽しむ男性を格好いいと表現する言葉で、「見た目がイケてる格好いい男子」の意味で使われる“イクメン”をもじったものです。

育児は大変な面もありますが、大きな喜びや楽しみが得られ、また、女性からの評価も高くなります。小さな命を育てるやりがいと、子どもやパートナーから得られる信頼は、仕事以上のものがあるという男性もいます。

家事や育児は、短い時間で効率的に問題を解決しなければならない場面の連続で、総合的な判断力、相手に合わせる忍耐力、コスト意識等が必要となってきます。育児をすることで、仕事上でも役立つ能力を磨くことができるというわけです。

「仕事と育児と同じくらい関わりたい」と考える父親は7割、「父親に仕事と育児に同じくらい関わって欲しい」という母親は8割弱います。しかし、収入や会社での評価が下がると考え、まだまだ日本におけるイクメンの数は少ないのが現状です。

男性が育児に積極的に関わられるよう、社会の仕組みについて、仕事のあり方について、考えていく必要があります。



登録グループイベント情報

- 6月18日(金) 「北原白秋*室生犀星を読む」*言葉の魔術*みずみずしい心情表現
『邪宗門』『思ひ出』『愛の詩集』『抒情小曲集』他を読みます。予約は不要です。当日お越しください。
時 13:30~15:30 費 500円(資料代) 所 本町プラザ5F 第三会議室
問 よっかいち朗読文学の会 奥田 (TEL&FAX 321-8468)
- 6月20日(日) みんなのコミュニティー フリーマーケット『ママ~ずマーケット』
子連れに優しいフリマです。ハンドメイド作品、不用品の販売、腹話術・パルシアター、ミニコンサート、お茶・ルブティ・手作りおやつなどのサービスなどイベント盛りだくさん！出店者募集中です！
時 10:00~14:00 所 山田町高若センター
問 みつくすじゅうず 田中 (TEL 090-4216-8133)
- 6月29日(火) 親子で先輩ママとおしゃべりしましょう！『きらりカフェ』
子どもを連れて遊べます。子育て経験のあるスタッフや子育て真っ最中にスタッフが、グチや悩みを聞いてくれます。予約がいります。
時 10:30~12:30 費 300円 所 四日市まんなか子ども劇場 みんなの居場所「きらり」
問・申 四日市まんなか子ども劇場 (TEL&FAX 351-6670)

登録グループ紹介

はもりあ四日市に登録されているグループさんを紹介していきます。今回は、

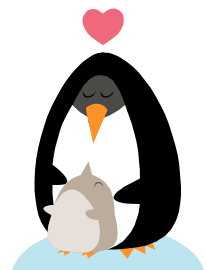
体験ひろば☆ こどもスペース四日市

NPO 法人体験ひろば こどもスペース四日市さんです。

代表 水谷 孝子 会員数 250名
連絡先 059-321-0883

子ども達が、大切な子ども時代を豊かに過ごすことを願い、文化芸術体験や自然体験、様々な表現ワークショップを展開しています。また、安心して子育てができ、親と子どもがともに自立していけるよう様々な子育て支援事業も行っています。

広々として見晴らしのよい事務所は、だれでも利用できる居場所として開放しています。



情報紙「はもりあ」をご購読の皆様へ

いつも情報紙「はもりあ」をご覧いただき、ありがとうございます。この「はもりあ」は、事業終了後のアンケート等で情報提供を希望された皆様にお送りしています。送付が不要になりました場合はご連絡ください。



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F
TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00~PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml>